

- 問1 1232年、鎌倉幕府の3代執権であった北条泰時は、武家社会でそれまで行われていた慣習などをまとめ、日本で最初となる武士のための法律を制定しました。この法律の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2016年 和歌山県公立入試 類似）
1. 禁中並公家諸法度
 2. 御成敗式目（貞永式目）
 3. 公事方御定書
 4. 武家諸法度
- 問2 鎌倉時代の政治体制において、北条泰時が御成敗式目を制定した目的やその内容について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）
1. 朝廷が定めた律令制度をより厳格に守らせ、貴族と武士の身分を明確にするため。
 2. 江戸幕府が開かれた際に、大名を統制するために出された領地管理の法を参考にするため。
 3. 元の襲来に備えて、御家人たちの団結を強めるための軍事的な規則を定めるため。
 4. 武士社会でそれまで行われてきた慣習を整理し、公平な裁判の基準を示すため。
- 問3 マルコ・ポーロが『世界の記述（東方見聞録）』の中で、日本を「黄金の国ジパング」として紹介したことが後の歴史に与えた影響について、最も適切な説明はどれですか。（2019年 和歌山県公立入試 類似）
1. 日本がキリスト教の布教拠点として、ヨーロッパで広く認知される理由となった。
 2. ポルトガルが日本を占領するために、即座に軍隊を派遣する直接の原因となった。
 3. コロンブスが大西洋を渡って東洋を目指す際の大きな動機となった。
 4. 当時の元の皇帝フビライ・ハンが、日本への軍事遠征（元寇）を決定する最大の根拠となった。
- 問4 鎌倉時代に東大寺の南大門に安置された、筋肉の動きを写実的に捉えた力強い表現が特徴の仏像の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。なお、この像は運慶や快慶らによって制作されたことで知られています。（2022年 和歌山県公立入試 類似）
1. 金剛力士像
 2. 釈迦如来像
 3. 弥勒菩薩像
 4. 阿弥陀如来像
- 問5 鎌倉幕府が発令した「永仁の徳政令」が、その後の社会に与えた影響について述べたものとして正しいものはどれですか。（2025年 茨城県公立入試 類似）
1. 農民の不満が解消されて大規模な一揆が収まり、幕府による地方支配がこれまで以上に安定した。
 2. 全国の港で貿易が活発になり、宋銭に代わって幕府が新しく発行した独自の貨幣が広く流通するようになった。
 3. 御家人の地位が飛躍的に向上し、北条氏による執権政治が終わりを迎え、将軍が直接政治を行う体制が復活した。
 4. 貸し借りの契約が無効になると恐れた金貸したちが、武士への融資を拒むようになり、かえって武士の生活が混乱した。
- 問6 1232年に北条泰時が制定した御成敗式目について、この法律が制定された目的と内容を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）
1. 御家人たちの領地をめぐる争いを、武士社会の慣習などに基づいて公平に裁判するため
 2. 律令を強化し、朝廷の公家や寺社が持つ特権を武士にも等しく与えるため
 3. 鎌倉幕府の将軍による独裁体制を確立し、執権の権限を制限するため
 4. 生活に困窮した武士を救済するため、売却された領地を無償で取り戻す権利を認めるため
- 問7 鎌倉幕府の中央機関のうち、財政や一般政務を担った組織と、御家人の領地争いなどの裁判事務を専門に扱った組織の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2024年 徳島県公立入試 類似）
1. 問注所と侍所
 2. 執権と問注所
 3. 政所と問注所
 4. 侍所と政所
- 問8 北条時宗が第8代執権を務めていた時代、モンゴル帝国（元）の日本侵攻に対する幕府の対応やその背景について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2016年 秋田県公立入試 類似）
1. 執権として御成敗式目を制定し、モンゴル帝国との戦いにおける武士の恩賞の基準を明確にした
 2. 執権として六波羅探題を新たに設置し、朝廷の監視とあわせて西国の防衛にあたらせた
 3. 執権として日宋貿易を積極的に推進することで、モンゴル帝国を経済的に圧迫する政策をとった
 4. 執権として九州の御家人を動員し、異国警固番役を組織して海岸線の防衛を強化した
- 問9 11世紀末から約200年にわたって行われた、キリスト教の聖地エルサレムをイスラム勢力から奪還することを目的とした軍隊の派遣について、この遠征のきっかけとなる呼びかけを行った人物として正しいものを選びなさい。（2018年 沖縄県公立入試 類似）
1. ビザンツ皇帝
 2. フランス王
 3. 神聖ローマ皇帝
 4. ローマ教皇
- 問10 鎌倉幕府が元寇の後に「徳政令」を発令せざるを得なくなった背景と、その影響について述べた文として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 埼玉県公立入試 類似）
1. 防衛戦であったために獲得した土地が少なく、十分な恩賞を与えられなかったことで困窮した御家人の不満を鎮めるために出されたが、経済を混乱させた。
 2. 承久の乱の後に没収した上皇方の所領を御家人に公平に分配するため、北条泰時が武士独自の慣習に基づいて裁判の基準とともに制定した。
 3. 分割相続の繰り返しの結果として領地が細分化した御家人たちの土地を統合し、一族の団結力を高めて元軍の再来に備えるために強制的に行われた。
 4. 元寇による軍費を調達するために、全国の農民から一時的に税を免除する代わりに土地の所有権を幕府に返上させる目的で実施された。
- 問11 鎌倉時代に制定された御成敗式目（貞永式目）の背景とその特徴について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2016年 和歌山県公立入試 類似）
1. 守護の権限を大幅に拡大し、全国の荘園の年貢をすべて徴収できるようにするために作られた。
 2. 承久の乱のあと、武士の勢力が広がる中で急増した領地争いを、公平に裁く基準として作られた。
 3. 徳川家康が豊臣氏を滅ぼしたあと、全国の名を統制する目的で作られた。
 4. 朝廷の律令をそのまま武士に適用させ、貴族社会と同じ基準で裁判を行うために作られた。
- 問12 源頼朝が朝廷から「征夷大將軍」に任命されたことの政治的な意義について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 静岡県公立入試 類似）
1. 武家政権の長として、全国の武士を統率し、軍事・警察権を行使する正統性を認められた。
 2. 平氏と同じように、天皇の外戚として朝廷の最高職である太政大臣になり、政治を行う権利を得た。
 3. 朝廷を廃止し、鎌倉に新しく天皇を移して、独自の律令制度を全国に広める権限を得た。
 4. 天皇に代わって政治のすべてを行う摂政や関白となり、貴族を中心とした政治を継続した。
- 問13 日本の歴史区分において、平安時代の後に続き、鎌倉時代から室町時代（戦国時代を含む）までを指す区分として、最も適切な名称は何ですか。（2021年 鳥取県公立入試 類似）
1. 近世
 2. 近代
 3. 中世
 4. 古代

答え合わせ・解説

問1	答え 2 御成敗式目（貞永式目）	北条泰時が制定した御成敗式目は、それまでの先例や武家社会の慣習（道理）を基準としてまとめられました。これは、御家人同士の領地をめぐる争いを公正に裁くための裁判の基準を示すことを目的としていました。江戸時代の大名を統制するための武家諸法度や、裁判の基準をまとめた公事方御定書と混同しないよう注意が必要です。
問2	答え 4 武士社会でそれまで行われてきた慣習を整理し、公平な裁判の基準を示すため。	北条泰時は、武士が理解しやすいように、それまでの武家社会の先例や道徳に基づいた内容を法制化しました。これにより、主従関係や土地の権利に関する争いを公平に解決し、幕府に対する御家人の信頼を高める狙いがありました。のちの室町・戦国時代の法にも大きな影響を与えています。
問3	答え 3 コロンブスが大西洋を渡って東洋を目指す際の大きな動機となった。	「ジバングの王宮は金で覆われている」といった記述は、ヨーロッパの人々の間に東洋の富に対する強い憧れを植え付けました。特にコロンブスはこの内容を信じて日本や中国を目指し、結果としてアメリカ大陸に到達するなど、大航海時代を切り拓く原動力の一つとなりました。
問4	答え 1 金剛力士像	鎌倉時代は武士が台頭した時代であり、その力強さを反映した写実的な文化が栄えました。東大寺南大門にあるこの像は、運慶や快慶を中心とする仏師集団「慶派」によって制作され、当時の躍動感あふれる作風を象徴しています。選択肢にある阿弥陀如来像は、平安時代に流行した極楽浄土への信仰に基づいた、穏やかな表情の像として対比されることが多いものです。
問5	答え 4 貸し借りの契約が無効になると恐れた金貸したちが、武士への融資を拒むようになり、かえって武士の生活が混乱した。	徳政令によって借金が帳消しにされたことは、金を貸していた「借上（かしあげ）」などの業者にとっては大きな損失となりました。その結果、業者は再び徳政令が出されることを警戒して御家人への融資を拒むようになり、現金が必要な御家人は資金を借りられなくなってさらに窮乏しました。このように、法令は一時的な救済にはなりましたが、経済の仕組みを混乱させ、幕府に対する武士たちの信頼を失わせる原因の一つとなりました。
問6	答え 1 御家人たちの領地をめぐる争いを、武士社会の慣習などに基づいて公平に裁判するため	承久の乱の後、地頭の補任が増えたことで、貴族や寺社と武士との間で領地をめぐる紛争が急増しました。これに対し、執権の北条泰時は、道理やそれまでの武士社会の慣習を基準とした明確な裁判の基準を示すことで、不公平な判決をなくし、武士たちの不満を解消しようとした。当初は借金の帳消し（徳政）などを目的としたものではありません。
問7	答え 3 政所と問注所	鎌倉幕府には、役割に応じた3つの主要な中央機関がありました。政所は当初、公文所と呼ばれ、幕府の財政や一般的な政治事務を司りました。一方、武士の間で深刻化していた領地争い（所領訴訟）を公平に解決するために設置されたのが、裁判実務を行う問注所です。侍所は軍事・警察組織であるため、それぞれの役割の違いを整理しておくことが重要です。
問8	答え 4 執権として九州の御家人を動員し、異国警固番役を組織して海岸線の防衛を強化した	フビライ・ハン率いるモンゴル帝国（元）の脅威に対し、北条時宗は執権として強力なリーダーシップを発揮しました。御家人に対して九州沿岸の警備を義務付ける「異国警固番役」を課し、さらに博多湾沿岸に「石築地（防塁）」を築かせるなど、軍事的な防衛体制を整えることで元寇に立ち向かいました。
問9	答え 4 ローマ教皇	聖地エルサレムがイスラム教勢力のセルジューク朝に占領されたことを受け、1095年のクレルモン公会議においてローマ教皇がキリスト教諸国の騎士や貴族に遠征を呼びかけました。この軍隊は「十字軍」と呼ばれ、西ヨーロッパの社会構造やその後の歴史に多大な影響を与えることとなりました。
問10	答え 1 防衛戦であったために獲得した土地が少なく、十分な恩賞を与えられなかったことで困窮した御家人の不満を鎮めるために出されたが、経済を混乱させた。	元寇での戦功に対する恩賞不足に加え、貨幣経済の浸透や分割相続によって御家人の経済状況は悪化していました。幕府は借金の帳消しや領地の返却を命じる徳政令で救済を試みましたが、これにより金銭の貸し借り（金融）が停滞し、かえって経済が混乱して幕府への信頼を失墜させる原因の一つとなりました。
問11	答え 2 承久の乱のあと、武士の勢力が広がる中で急増した領地争いを、公平に裁く基準として作られた。	承久の乱によって幕府の支配力が西日本まで及ぶようになると、各地で武士と荘園領主、あるいは武士同士の土地トラブルが急増しました。北条泰時は、武士に馴染みの薄い朝廷の律令ではなく、武士独自の慣習を明文化することで、誰もが納得できる公平な裁判を行おうとしました。これがのちの武家法の規範となりました。
問12	答え 1 武家政権の長として、全国の武士を統率し、軍事・警察権を行使する正統性を認められた。	征夷大將軍はもともと軍事指揮官の役職でしたが、頼朝がこれに任じられたことで、朝廷から「武士の頂点」として全国を統治する公的な認めを得ることになり、武家による政治体制が強化されました。
問13	答え 3 中世	日本の歴史では、一般に鎌倉幕府の成立から室町幕府の滅亡までを中世と呼びます。平安時代までを「古代」、織田信長や豊臣秀吉が登場する安土桃山時代から江戸時代までを「近世」と呼び、社会の仕組みや支配層の違いによって区別されています。